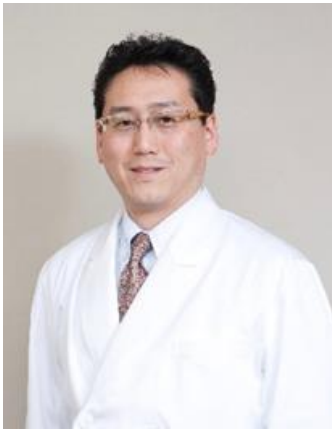


【R15】精神医学

コロナ禍の中のストレスの現れ方からクライアントの不調をどうとらえるか

カウンセラーは今、新型コロナウイルス感染症の収束が不透明のなか、面接過程においてクライアントの違和感に気づき、産業医などとの意思疎通に 必要な程度の精神疾患の基礎知識を持つことが求められます。この講座ではコロナ禍のストレスからクライアントの不調をどうとらえるのか精神科医から基礎知識について学びます。



＜講師からのメッセージ＞

本講座では新型コロナ禍以降、精神科医療機関で見られた症例などを題材にしなが、ストレス性疾患の基礎について解説します。
感染症の拡大は災害などと同じく非常事態に該当します。
そこで災害時ストレスについても詳しく取り扱い、それらの共通点と相違点を整理しながら、非常事態におけるストレスケアに必要な基礎知識をお伝えしたいと思います。

日時

2021年1月23日(土)

13:45～16:45 (受付開始 13:15～)

講師

稲田 泰之 (医療法人悠仁会 稲田クリニック院長)

会場

ZOOMによるオンライン開催

【参加費】 《協会会員》 6,000円 《非会員》 7,000円

【定員】 50名 (先着順で受講料の入金確認により正式に受講確定。最小催行人数 16名)

【対象】 産業カウンセラー、キャリアコンサルタント、講座内容に興味のある方

【ポイント】 3ポイント (会員の方は資格登録証をご持参ください。)

【留意点】 ご登録いただいた個人情報は、本講座の運営・連絡以外には使用いたしません。
連絡は原則として E-mail で行います。

当日の講座会場への連絡はできません。平日 9時から 17時に事務局をお願いします。

※本講座は、「講師育成講座(基礎研修)精神医学の基礎知識」に該当します。

申込方法

関西支部ホームページ (<http://jica-kansai.jp>) の各講義・講座を選択し、Webよりお申し込みください。

右のQRコードから関西支部の各講義・講座にアクセスできます。

